

卓越技能者 推薦調書（記載例）

市町村名			職業部門	職 種 名（ 1 ）			職 種 名（ 2 ）				
〇〇市			5	電子応用機械器具組立工			電子計算機組立工				
ふりがな氏名 (雅号等)		ぎのうしゅういち ----- 技 能 秀 一 (技 能 修)		職 歴		在 職 期 間			在職年月数		重複を除く年月数
生年月日		明治 大正 昭和30年6月1日(69歳) 男・女 平成 (令和6年6月1日現在の年齢)		△△電機㈱に電機工として就職		自昭 49	4	1	2	0	49年 2月
				〇〇電機㈱〇〇工場に電子機器組立工として入社		至昭 51	3	31			
						自昭 51	4	1			
						至平 4	3	15			
現住所		〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇号 TEL 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		同工場同組立工 伍長		自平 4	3	16	4	0.5	
				〃 作業長		至平 8	3	31			
						自平 8	4	1			
						至平 13	3	31			
就業地		事業所名 〇〇電気㈱〇〇工場 事業所全体の従業員数(〇〇人)		〃 係長として現在に至る		自平 13	4	1	5	0	
						至令 6	6	1			
		所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇号 TEL 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇									
表彰		(1)卓越技能者〇〇県知事表彰（平成〇〇年〇月） 〇〇に係る卓越技能について表彰 (2)〇〇県職業能力開発協会会長表彰（平成〇〇年〇月） 技能検定の推進貢献について表彰 (3)科学技術庁長官表彰（平成〇〇年〇月） 〇〇用シリコン整流器の開発（創意工夫功労）				免許・資格等		免許・資格等名		取得年月	
								職業訓練指導員免許(電気科)		平成〇〇年〇月	
								特許 123456「〇〇用装置の考案」		平成〇〇年〇月	
高度熟練技能者		全技連マイスター	技能グランプリ入賞歴	技能五輪国際大会入賞歴	技能五輪全国大会入賞歴	技能検定		技能士の名称		取得年月	
年度認定		年度認定	第 回大会	第 回大会	第 回大会			1 級配電盤組立技能士		昭和〇〇年〇月	
業種		職種	職種	職種	職種			1 級制御盤組立技能士		昭和〇〇年〇月	
職種			第 位	第 位	第 位						

（注）上表調書は、創作例示である。

様式第 1 の 2

卓越技能者 推薦調書（記載例）

市町村名	職業部門	職種名（1）	ふりがな氏名（雅号等）	ぎのうしゅういち	
〇〇市	5	電子応用機械器具組立工		技能秀一（技能修）	
卓越した技能の概要					
技能の概要	功績・貢献の概要		後進指導育成の概要	現役性	
半導体応用装置の製造に長年従事して培った知識・技能を有しており、特に下記の技能に優れている。 1. シリコンスタック組立技能 〇〇用シリコン整流器の製作はシリコンスタック組立技能がポイントとなる。当人はセレン整流スタック組立ての技能を習練し、その経験と研究の中からシリコン固定加圧方法とねじ締め方法によるシリコンスタック組立技法を生み出した。〇〇に使用されているシリコンスタック生産は、その技能が基礎となっており、現在は幅広く標準化されている。 2. 束線製作技能 トランジスタインバータはノイズに弱く、その機能は束線製作と配線方法に大きく左右される。特に、束線製作は配線を行う基礎となることから、シリコン整流器組立ての優れたノウハウをベースに応用と改善を重ねることにより、多機種に通用する束線製作技法を生み出した。	1. 〇〇の安全輸送に寄与 〇〇用のシリコン整流器の試作・製作を担当し量産化、標準化（平成〇〇年〇月、科学技術庁長官表彰）を図った。〇〇用シリコン整流器にもその技能は生かされ、品質と安全確保上の貢献度が高いことより〇〇から、信頼性の高い製品であるとの評価を得ている。 2. 高速道路トンネルの環境改善に寄与 〇〇高速道路〇〇トンネル集塵器の試作・製品化を担当し、トンネル内自動車排煙集塵機能の向上を図った。また排煙公害を排除し、トンネル内の環境改善及び安全通行に寄与すると共に、周囲の自然環境維持に果たした役割は大きい。 3. 国民生活への貢献 トランジスタインバータの高い製作技能を生かし〇〇用〇〇装置の早期製品化（平成〇〇年〇月特許 123456）を果たした。（全国シェア 50%）。また、その技能は、〇〇会社向け〇〇用非常電源の製品化にも生かされ、日常生活における水、電気の安定供給の面においても多大な貢献を果たした。 4. 1 位として推薦する理由 上記のとおり被推薦者の携わる製品は多くの国民生活に貢献するものであり、また、後進の指導育成にも活躍し、優れた技能を伝承するなど、実績を残していることを評価したものの。		1. 電気・電子関係の国家検定に実技指導員として活躍し、これまでに 100 名を合格させ、〇〇県技能競技大会において 1 位入賞者 10 名を輩出した。 2. 技能五輪大会出場者の指導を通じ、工場よりこれまでに 20 人を全国大会に出場させた。大会では 1 位入賞 5 名の成績を獲得させると共に〇〇年の世界大会でも 1 位入賞を果たさせる等高い指導能力を発揮した。 3. 技能検定補佐員として〇〇年にわたり尽力し、〇〇年から検定委員として、検定（電子機器・配電盤組立て）の運営に貢献し、現在も県技能検定専門委員として活躍している。 4. 中堅・若手技能者の育成を図る上でその核となる監督者層のスキルを向上させるべく積極的に職業訓練指導員を育成し、10 名を合格させた。	本人は係長として、また、技術指導員として後進技能者の指導、現場管理に力を尽くしながらも、自ら電子機器組立工として、現場の組立作業に日々従事している。 現在従事している業務内容とその内訳は次のとおりである。 就業時間〇時間 1. シリコンスタック組立の技能指導（〇時間） 2. 新製品の作業方法検討及び組立（〇時間） 3. 職業巡視と若年者教育（〇時間） 4. 治工具類の考案・製作（〇時間）	
過去の推薦回数		<div>推薦団体又は推薦者及び推薦理由</div> <div>(所在地又は住所) 〒 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇号 TEL〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 (名称又は氏名) 〇〇電気株式会社〇〇工場長〇〇〇〇</div> <div>(推薦理由) 配電盤・制御盤組立を始めとする電子機器組立に関する技能に卓越し、〇〇用シリコン整流器の試作・製作、〇〇高速道路〇〇トンネル集塵器の試作・製品化を担当したほか、幾多の考案の改善を行い、生産効率の増進、安全確保等に寄与するとともに、後進技能者の指導・育成に貢献した。</div>			
27 年度	28 年度				年度
年度	年度				年度
年度	計				2 回
推薦順位等					
推薦順位		1 位			
推薦総数		2 名			
選考対象者総数		名			

（注）上表調書は、創作例示である。